

令和元年度 第2回バイオマス分科会

「2030年以降の再生可能エネルギー主力電源化に向けて、バイオマスの役割」

福島県では、「再生可能エネルギー先駆けの地」の実現を目指し、産学官のネットワーク構築を進めるとともに、技術開発から事業化までを一体的に支援するなど、関連産業の育成・集積に取り組んでいます。その中で、森林資源の豊富な福島県では木質バイオマスの小型コジェネ発電や廃棄物系バイオマスのメタン発酵等のプロセス実証も進んできており、太陽光や風力等の変動する再生可能エネルギーを補完するバイオマスエネルギーの必要性も高まってきています。

今回のバイオマス分科会は、日本エネルギー学会バイオマス部会「第15回バイオマス科学会議」とのコラボレーションにより、2030年以降の再生可能エネルギー主力電源化に向けて、導入拡大が進んでいる再生可能エネルギーにおけるバイオマスエネルギーの役割についてご紹介します。皆さまのご参加を心からお待ちいたしております。

また、県内バイオマス関連企業のパネル展示も併せて行いますので、ご案内申し上げます。

【概要】

日時 **令和元年12月11日(水) 15:20~17:20**

場所 **郡山市中央公民館 多目的ホール** (〒963-8876 福島県郡山市麓山1丁目8-4)

次第

1. 基調講演「RE100を目指したバイオマスの貢献」.....15:20~16:05

自然エネルギー財団 上級研究員 相川 高信 氏

(司会：産総研福島再生可能エネルギー研究所 所長代理 坂西 欣也 氏)

2. パネル討論16:05~17:20

モデレーター：日本エネルギー学会バイオマス部会長

東北大学教授 中田 俊彦 氏

パネラー：相川 高信 氏 (自然エネルギー財団 上級研究員)

長野 麻子 氏 (林野庁林政部木材利用課 木材利用課長)

佐藤 理夫 氏 (福島大学共生システム理工学類 教授)

鈴木 精一 氏 (福島発電株式会社 代表取締役社長)

* 各パネラー (相川氏を除く) 10分程度の自己紹介&プレゼンテーション...16:05~16:35

* 質疑応答&総合討論.....16:35~17:20

3. 企業展示・広告リスト

JFEテクノロジー(株)、(株)シーズ、ジーエルサイエンス(株)、共栄(株)、六洋電気(株)

ヴァーダー・サイエンティフィック(株)、福島県三島町、福島県大熊町、国立環境研究所、

福島トヨペット(株) & 三洋貿易(株)、(株)大和三光製作所、エネルギー・エージェンシーふくしま

申込締切 **令和元年12月9日(月) 12時**までにお申し込みください

募集定員 **100名** (先着順、定員になり次第終了)

参加費用 **無料**

【お申し込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、申込締切日までにメール又はFAXでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp

送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

F A X : 024-963-0122

Email:e.a.fukushima@f-open.or.jp



福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和元年度 第2回バイオマス分科会 参加申込書

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

申込締切日：令和元年12月9日（月）12:00 必着

◆ 会場案内 ◆

郡山市中央公民館 多目的ホール
〒963-8876 福島県郡山市麓山1丁目8-4
TEL 024-934-1212

- ・最寄のバス停/郡山駅11番線「郡山図書館」下車徒歩3分
- ・駐車スペース/32台（身障者用5台を含む）、麓山地区公共施設駐車場利用300台（中央公民館専用ではありません）



◆ 事務局・お問い合わせ ◆

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま